

資源ごみ (缶・ビン) の出し方について

リサイクルかごに入れてください。(地域のごみステーションをご確認ください。)

缶やビンは、中身を出し切って、洗う(すすぐ)などして、きれいな状態にして出してください。

《リサイクルかごに入っていない缶やびんは回収できません。》

洗って汚れが落ち切らないものも、中身を出し切って、まずはリサイクルかごに入れてください。

リサイクルできないと判断した物は、収集業者が「不燃物扱い」としたシールを貼って、いったん置いて帰りますが、次回の不燃物収集時に業者が回収します。

(※ボロボロに錆びて穴が空いて簡単に壊れる状態、また、原型をとどめていない缶は不燃ごみ)

資源ごみ (ペットボトル) の出し方について

ペットボトルは、キャップとラベルを取り外し、中をすすいでから専用ネットに入れてください。

《ネットに入っていないペットボトルは回収できません。》

不燃ごみの出し方について

不燃ごみには、「危険ごみ (ライター・ガスボンベ等の爆発の危険のあるもの)」が多く含まれているため、中身を確認しています。

《固く縛られると、袋を破ることになり、分別違い等で袋が残った場合、次にその袋で出せなくなるため、簡単にほどける程度に軽く結んでお出してください。(米袋を番線などで固く縛って不燃ごみの袋に入れて出されている場合、確認作業に支障をきたしますので、ご遠慮ください。)》

化粧品のビンは不燃ごみですが、化粧品のプラスチック製ボトル等はプラスチック容器包装です。中を出し切り、中をすすいで出してください。(※洗えないものは可燃ごみ)

可燃ごみの出し方について

可燃ごみ、特に食べ残しなどの「生ごみ」は、十分に水分を切ってからお出してください。

粗大ごみのクリーンセンターへの直接持ち込みについて

一度に大量の粗大ごみをクリーンセンターに持ち込まれた場合、受け入れ側の対応ができないため、一回に持ち込める量は次のとおりです。

【軽トラ1台分に相当する量 (1回に10品以内)】

それ以上になる場合は、津山圏域クリーンセンター運営事業者に事前に連絡をお願いします。☎0868-57-8555

※可燃性のものと不燃性の物に分別して持ち込みしてください。



その他

- 可燃物と不燃物の分別に迷われる場合は、その製品の主たる材質の部分(割合)で判断してください。
- 粗大ごみを指定収集場所以外に出されているケースがあります。地域内の粗大ごみ収集場所を再度ご確認ください。
- シールの貼ってあったごみ袋を再度出す場合には、分別をし直したことがわかるようにマジックなどでシールへ×などのしるしをお願いします。